

未来予測から、未来意志へ。

ともに、未来をつくる人の挑戦を支えるサポーター募集

2020年とその先の未来に向けて、
次代の担い手とともに、来るべき機会を課題解決や変革の契機とすべく、
みなさまと、意志をもってアクションを起こしていきたいと考えています。
皆様のご協力ご支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

ご寄付は寄付控除の対象となります。

◎法人による寄付の場合

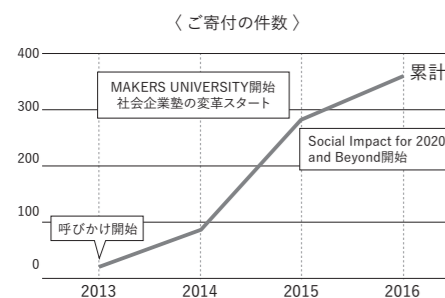
一般寄付金とは別に、特別損金算入ができます。

Ex. 資本金2,000万円、所得2,000万円の法人の場合：一般寄付金算入限度額13.8万円
と別に、特別損金算入限度額66.3万円

◎個人による寄付の場合

寄付金額から2,000円を引いた額の最大50%が減税になります。

Ex. 年収500万円で1万円寄付した場合：確定申告をすることで4,200円を所得税から、
最大800円が住民税から還付されます。



団体名称 特定非営利活動法人 ETIC. (エティック)
所在地 〒150-0041 渋谷区神南1-5-7 APPLE OHMIビル4階
連絡先 TEL. 03-5784-2115 FAX. 03-5784-2116
設立 1993年
法人化 2000年3月
スタッフ 92名 (うち専従46名) ※2018年5月31日現在 平均年齢 34.5歳

役員
代表理事 宮城治男
理事 石川治江 (NPO法人ケア・センターやわらぎ 代表理事)
理事 佐藤真久 (東京都市大学大学院 環境情報学研究所 教授)
理事 孫泰蔵 (Mistletoe株式会社 代表取締役社長兼CEO)
理事 松本大 (マネックスグループ株式会社 代表執行役社長CEO)
理事 鈴木敦子 (事務局長 兼任)
理事 山内幸治 (事業統括ディレクター 兼任)
監事 樋口哲朗 (樋口公認会計士事務所 代表)

<http://www.etic.or.jp>

ANNUAL REPORT 2018



What's ETIC.

人をつくる、社会をつくる、日本をつくる

私たちは20年間、日本の社会の未来をつくる人づくりに、一貫して取り組んできました。

人口減少社会、経済の縮小、グローバル化とナショナリズム、超高齢化、都市と地方の関係。

社会の未来はどうなっていくのか？

それを考え、実践し、支えあい、学びを共有し、また次の未来を描いていく。

私たちがつくっているのは、未来をつくる人たちのためのコミュニティです。

Our Mission

Entrepreneurial Training for innovative Communities.

変革の現場に挑む機会を通して、アントレプレナーシップ(起業家精神)溢れる人材を育みます。

そして、創造的で活力に溢れ、ともに支え合い、

課題が自律的に解決されていく社会・地域を実現していきます。

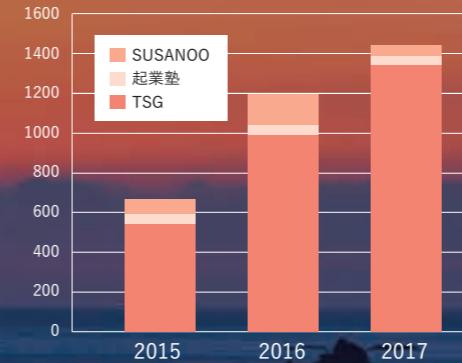
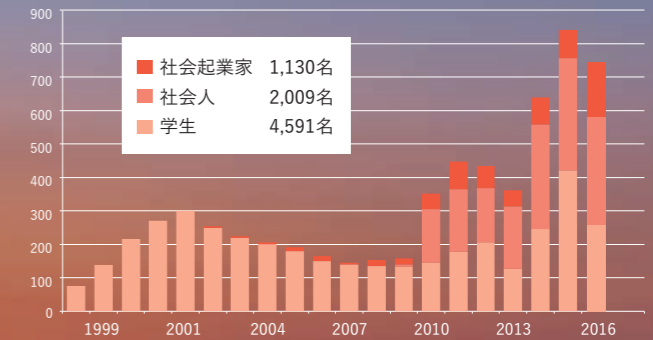
1,270名

輩出起業家数

ETIC.の学生向けプログラムOBOG起業家数 234名

これまで
約 **7,600**名

の若者たちが、変革・創造の現場に参画。



創業支援プログラムへのエントリー数推移 (直近3年)

約 **16,000**名

2017年にETIC.が主催した
プログラム・イベントにエントリーした、
学生、若者、起業家、ソーシャルセクター、
ビジネスセクター、行政関係者の人数

	2016	2017
次世代リーダー層 若者向けプログラム / 大学での講義	2,000人+	6,000人+
アイデア層 ビジネスコンテスト / マイプロジェクト	1,085件	1,432件
シード・スタートアップ層 アクセラレーション / リーダーシップ研修	207件	275件
グロース層 資金調達支援 / 人材マッチング支援	109件	93件
インパクト層 個別アジェンダ推進	3件	43件

起業家および起業家予備軍のステージ別プログラム参加者数

OUR HISTORY

未来意志*を持って社会を“つくる人”が増え続け、課題が自律的に解決されていく社会の実現に向けて、「Social Impact for 2020 and Beyond」を全社コンセプトに掲げ、ETIC.自身の変革を進めています。

(*未来を予測するだけでなく、ポジティブな意志を持って新しい社会を創る力。私たちはそれを「未来意志」と呼んでいます)

2021 東日本大震災から10年
2020 東京オリンピック開催
2025 2025年問題 (団塊世代が後期高齢者(75歳以上)の世代に突入)
2030 国連「持続可能な開発目標(SDGs)のための2030アジェンダ」

Social Impact for 2020 and beyond

PHASE3: 2019-2020
世界への発信とAgenda2030への新たな戦略設計

PHASE2: 2016-2018
インパクトのパートナーに

PHASE1: 2014-2015
「つくる人」が増えるための機会拡大

人材育成領域

事業支援領域

インパクト創出支援領域

1993 学生団体としてETIC.の前身となる活動開始
1997 NPO事業体へ移行
2000 NPO法人(特定非営利活動法人)認証
2011 東日本大震災
2014 ETIC.創設 20周年イベント

1997 日本初の長期実践型インターンシッププログラム(EIP)スタート
2004 地域プロデューサーたちの協働・相互支援プラットフォーム「チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト」開始
2012 地域仕掛け人市、地域仕事づくりコーディネーター戦略会議等を開始
2015 「DRIVEインターン」開始
2017 Social Impact for 2020 and Beyond スタート
2015 「MAKERS UNIVERSITY U-18」開始
2015 EIPを終了し、現代版私塾「MAKERS UNIVERSITY」設立
2015 高校生向け「MAKERS UNIVERSITY U-18」開始
2015 次世代リーダー育成をより先鋭化

2001 日本初のソーシャルベンチャープランコンテスト「STYLE」開始
2002 創業期のハンズオン支援「社会起業塾イニシアティブ」開始
2011 東北の復興リーダー支援「右腕派遣プログラム」開始
2014 未来領域の仕事に特化した求人メディア「DRIVE」開始
2014 「DRIVE」開始
2014 右腕プログラムの全国展開「中小企業経営革新事業(YOSOMON)」開始
2016 「地域で働く」をもっと身近に「YOSOMON!」開始

2002 社会起業塾イニシアティブ
2011 創業期のハンズオン支援「社会起業塾イニシアティブ」開始
2013 人材・資金による事業成長支援へ
2013 「CHANGE」開始
2014 「DRIVE」開始
2014 未来領域の仕事に特化した求人メディア「DRIVE」開始
2014 「DRIVE」開始
2014 右腕プログラムの全国展開「中小企業経営革新事業(YOSOMON)」開始
2016 「地域で働く」をもっと身近に「YOSOMON!」開始

2015 IMPACT Lab.
2016 領域やセクターを超えたインパクト創出支援へ
Social Impact for 2020 and Beyond Initiativeスタート
2016 全国先進自治体の広域連携や民間連携による「ローカルベンチャー推進協議会」起ち上げ



ETIC. MAP

機能・事業マップ

人材育成領域

LEADERSHIP DEVELOPMENT



次世代リーダー層

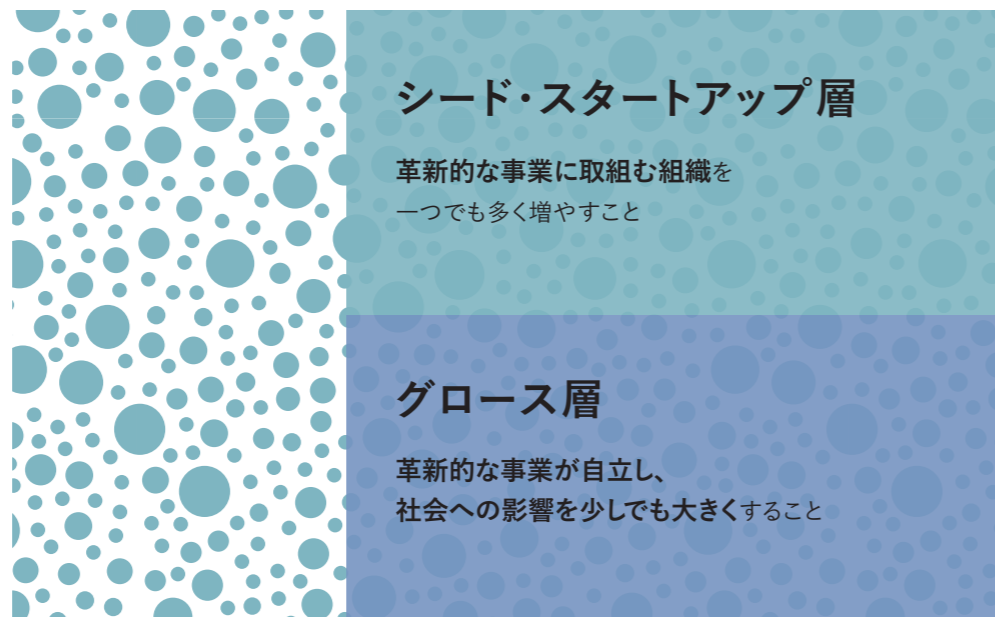
アントレプレナーシップをもった人材を一人でも多く世の中に増やすこと

アイデア層

想いを行動に移す若者たちを一人でも多く増やすこと

事業支援領域

BUSINESS INCUBATION



シード・スタートアップ層

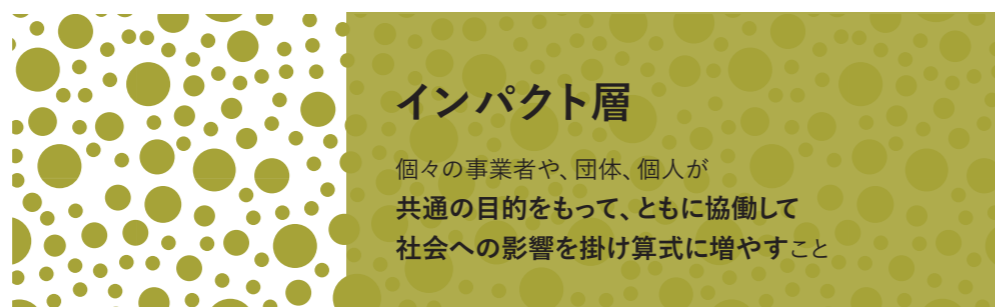
革新的な事業に取り組む組織を一つでも多く増やすこと

グロース層

革新的な事業が自立し、社会への影響を少しでも大きくすること

インパクト創出支援領域

IMPACT SCALING



インパクト層

個々の事業者や、団体、個人が共通の目的をもって、ともに協働して社会への影響を掛け算式に増やすこと

“つくる人”が増え続け、“インパクト”が生まれる循環へ。

私たちは、未来意志を持った挑戦を支える生態系を豊かにするために、多様なセクターのパートナーと連携をしながら、人材育成や事業支援、そしてインパクト創出支援を有機的につなげ、機会提供を行っています。

- p12 **MAKERS UNIVERSITY** 全校生徒、革命児。未来の起業家・イノベーターのための学校 
- p14 **MAKERS UNIVERSITY U18** 起業家と過ごす、高校生のための合宿型超実践プログラム「THINK BIG CAMP」 
家業イノベーションラボ 実家が「家業」の次世代の若者たちが集い、視野を広げ仲間を得て、クリエイティブにキャリアを拓ききっかけを掴むコミュニティ
- p15 **Q学のすすめ・Q学作戦会議** 次世代リーダーや志を持った同世代の仲間との出会いから、自分らしい挑戦の場に踏み出すキャリアイベント
産学官との協働プロジェクト 大学や若者との協働を求める企業・組織と連携し、若者の学びや挑戦の場づくりをコーディネート
DRIVEインターン イノベーションの創造と次世代育成がダイナミックに融合する、実践型インターンシップ・プラットフォーム **DRIVE** 
- マイプロ for Kanagawa** アクションを加速させていくために走り切る大学生のための3ヶ月間短期集中プログラム
- p16 **地域ベンチャー留学** 地域が舞台。実践型インターンシップ・プログラム! 
東北オープンアカデミー 「新しい働き方」や「地方の未来」に関するアイデアとアクションを共有し、地域から日本の未来をつくる社会実験プロジェクト 
- p17 **TOKYO STARTUP GATEWAY** 東京発・400字から世界を変えるスタートアップコンテスト 
スタトラ (Starting Line) 参加者が自分の「いつかやってみたい」という素直な思いを実際に動かし始める2ヶ月間のプログラム
- p18 **社会起業塾イニシアティブ** 2002年にスタートした社会起業家の登竜門のプログラム。企業やメンターとともに伴走支援 
- p19 **ローカルベンチャーラボ** ローカル×事業構想をキーワードに、先進的な起業家をメンターに迎えた少数精鋭のプログラム 
SUSANOO ソーシャルとビジネスの間をつなぐ、ソーシャルスタートアップを輩出するプログラム 
アメリカン・エクスプレス・サービス・アカデミー より付加価値の高いサービスの実現に向けて事業や組織の進化を目指す合宿型研修
- p20 **YOSOMON!** 地方企業と都市部のビジネスパーソンを副業や兼業でマッチングする求人サイト 
ゴールドマン・サックス中小企業経営革新プログラム “期間限定の正社員”として参画する半年間の長期実践型インターンシッププログラム
DRIVEキャリア 世界を変える、未来を創る仕事に特化した求人サイト **DRIVE** 
- 事業ブラッシュアッププログラム (みちのく復興事業パートナーズ)** 東北の自律的復興支援に取り組む企業コンソーシアム
- p21 **西武ソーシャルビジネス成長応援融資「CHANGE」** NPOやソーシャルビジネス向けの資金調達と経営支援プログラム **CHANGE**
デロイト『ソーシャル・イノベーション・パイオニア』プログラム コンサルティングファームが社会課題解決の当事者に
- p22 **インパクト・ラボ** 変革の担い手として社会的インパクトの拡大を目指すリーダーが集うコミュニティ **IMPACT Lab.**
- p23 **渋谷区と連携した社会実験推進の取り組み** 渋谷区とETIC.でNPOやソーシャルビジネスと地域の課題を結ぶ連携をスタート
DRIVEメディア 挑戦者たちの生態系を可視化・アーカイブするウェブメディア **DRIVE**
- p24 **ローカルベンチャー推進協議会** 地方発のベンチャー創出・育成を、自治体が広域で連携・共有し、ともにローカルベンチャーの市場を育てる場

One Company, One Issue キャンペーン展開中

Social Impact for 2020 *and beyond*

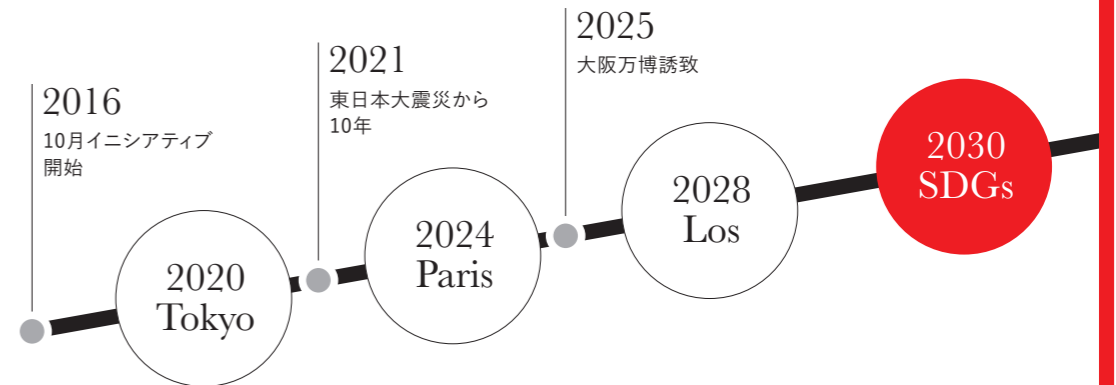
私たちは、2020とその先の未来に向けて、
既存の枠組み・垣根を越えて、未来意志を持った個人と組織が集まる
創発型のプラットフォームづくりを進めています。

90件

社会課題解決中マップ
登録アクション数

59件

個別戦略会議開催数
(2017年度)



社会課題解決中MAP

SDGs取組中MAP



医療的ケアの必要な子どもたちにオリパラの感動と、移動の当たり前を

👤 アクションリーダー
紅谷 浩之氏 一般社団法人Orange Kids' Care Lab. 代表理事

📅 今後のアクション
2019年春全国47都道府県から医療的ケア児のディズニーリゾート旅行を

新卒一括採用に変わる20代のオルタナティブな働き方をつくる! Venture For Japan

👤 アクションリーダー
小松 洋介氏 NPO法人アスヘノキガウ 代表理事

📅 今後のアクション
2019年3月新卒学生を対象に、第1期10名のメンバーを募集開始

人口ゼロからの浪江町の挑戦。「加点法」でのまちづくり

👤 アクションリーダー
菅野 孝明氏 一般社団法人まちづくりなみえ 事務局 (浪江町役場 産業振興課 商工労働係)

📅 今後のアクション
2018年2月まちづくり会社発足。住民自治を支える地域コーディネート事業など

新たな職業「ソーシャル・テクノロジー・オフィサー (STO)」を創出し、日本のNPOを変革する

👤 アクションリーダー
関 治之氏 一般社団法人コード・フォー・ジャパン 代表理事

📅 今後のアクション
ソーシャルテクノロジースクール開催中

2017年度の主な取り組み

🏠 2020 and Beyond マンスリーギャザリング (計4回開催)



ホームレス支援の第一人者、ロザヌス・ハガティ氏をお招きし、起業家を中心にアクションリーダーの取り組みの戦略会議を実施

🏠 2017年12月3日 2020 and Beyond ギャザリング



2020とその先の未来に向けてアクションを仕掛けていきたい、社会起業家・企業・行政・学生等が、渋谷に700名集結

2020 and Beyond パートナー公開戦略会議



既存の枠組み・垣根を越えて、意志ある挑戦を増やしていくための2020 and Beyondパートナー募集中

ENTREPRENEURS in 2017



中間支援、長期実践型
インターンシップ



BRIDGE
井上 有紀氏
中越防災安全推進機構
(にいがたイナカレッジ)
コーディネーター

地域企業の採用と
若者のキャリア自律の支援



BRIDGE
田中 勲氏
NPO法人G-net
副代表理事



BRIDGE
角田 純子氏
一般社団法人hygge
代表理事・精神保健福祉士

障害のある方の
就労・生活支援

CHANGE



CHANGE
井尾 さわこ氏
株式会社エモーヴ
代表取締役

100人100通りの
生き方・働き方
ワタシを生きたる

学生×地元企業
実践型インターンシップ



GS中小企業経営革新
松本 久晃氏
一般社団法人あま・ひと・みがき
プラットフォーム
代表理事



高齢者と障がい者の
生きがい創り村づくり



YOSOMON!
小尾 勝吉氏
愛さんさんビレッジ株式会社
代表取締役



YOSOMON!
下苧坪 之典氏
株式会社ひろの屋
代表取締役

北三陸から「うに」で
世界ブランド化を目指す!

「地域で働く」をもっと身近に!
YOSOMON!



YOSOMON!
伴場 賢一氏
一般社団法人 Bridge for Fukushima
代表理事

福島にて高校生による
PBLを通じた
人材育成

児童養護施設出身者の
就労支援および
アフターサポート



インパクト・ラボ
永岡 鉄平氏
NPO法人 フェアスタートサポート
代表理事

IMPACT Lab.

若年無業者の就労の支援



インパクト・ラボ
塩山 諒氏
NPO法人HELLOlife
代表理事

困難を抱えた
若者の就学および
就労の支援



インパクト・ラボ
高橋 由佳氏
認定NPO法人Switch
理事長

2017年度に、ともに仕掛け挑戦したアントレプレナーの皆さん。その一部をご紹介します。



MAKERS UNIVERSITY
小幡 和輝氏
NagomiShareFund & 地方創生会議 Founder
内閣府地域活性化伝道師・
不登校は不幸じゃない 発起人

つながりと
お金を支援する
元不登校の起業家



児童虐待防止の
当日短時間
ベビーシッターサービス



MAKERS UNIVERSITY
草加 今日子氏
株式会社こはぐ
代表取締役



SUSANOO
高岡 昂太氏
特定非営利活動法人Child First Lab.
代表理事

AIで子どもを救う、
虐待死ゼロへの挑戦



MAKERS UNIVERSITY
渡部 清花氏
NPO法人WELgee 代表

『ともにカラフルなセカイをつくる』
自らの境遇に関わらず、
ともに未来を築ける社会へ!



MAKERS UNIVERSITY
中山 雅久理氏
You.JAPAN Inc.
CEO・Co-Founder

エンタメ×ITで
日本を世界一の
観光大国に



TOKYO STARTUP GATEWAY
長岡 彩子氏
Matou合同会社
CEO

着物シェアリング
サービス



TOKYO STARTUP GATEWAY
小幡 重人氏
株式会社OpenSky 代表取締役
パイロット

空の個人利用を
革新する

技術×想像力で
イノベーション創出



TOKYO STARTUP GATEWAY
橋本 雅史氏
リサーチコーディネイト株式会社
代表取締役社長



ローカルベンチャーラボ
小田 明氏
KDDI株式会社

ドックラン
×
林業

ワカモノと
地域をつなぐ



ローカルベンチャーラボ
高橋 歩氏
山暮らしカンパニー
火付け役



日本林業を稼げる産業に。
木材流通プラットフォームの
実現



社会起業塾イニシアティブ
大原 学氏
一般社団法人マツリスム
代表理事

祭りの力で
人と町を元気に

訪問看護
×
コミュニティーナース



ローカルベンチャーラボ
中澤 ちひろ氏
株式会社Community Care
代表取締役



ローカルベンチャーラボ
藤原 朝子氏
株式会社西和賀産業公社

豪雪のブランド化を通じた
共有価値創造



社会起業塾イニシアティブ
浅野 純平氏
株式会社森未来
代表取締役



途上国の女性と
先進国の女性を
ファッションでつなぐ



社会起業塾イニシアティブ
伊達 文香氏
株式会社イトバナ
代表取締役



社会起業塾イニシアティブ
千田 恵子氏
一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会
事務局長

超高齢少子化
多死時代における
地域での看取り

MAKERS UNIVERSITY

全校生徒、革命児。創るのは、まだ誰も見たことのない未来
2016年、MAKERS UNIVERSITYスタート

NPO法人ETIC.が2016年、
新たに設立した「MAKERS UNIVERSITY」は、
10年後の世界の主演になる未来のイノベーター達が集い、
未来を描くために、
共に挑み、共に学ぶ、挑戦者のための学校です。
日本を代表する屈指のイノベーターをメンターとして、
全国から集まった同世代の志高い仲間と共に、
4週間の事前カリキュラム、
8か月間のイノベーション実践に挑んでいきます。



MAKERS UNIVERSITYの目指すもの

未来を、世界を、社会を創る人を、
つくる

自分の人生をみずから切り開き、理想とする世界を、自分たちの手で実現しようとする未来のイノベーターを育みます。そして「卒業のない学校」として、活躍する先輩が、また次の世代の挑戦を支える「エコシステム」を育てていきます。

未来の大学の形を
つくる

「経験や人間から学び、実践から知恵を学ぶ」学校へ。「教える」「教わる」から、関わる全ての人が「共に挑み、共に学ぶ」学校へ。多様な挑戦者が集い、「学び合い」を超えて、イノベーションが生まれる「ラボラトリー」へ。未来の「大学」のあるべき姿を追求していきます。

次に続く世代に挑戦の
バトンを繋ぐ

若い才能が、その可能性を存分に発揮できる社会を創るために、MAKERS生の自分らしい挑戦や活躍のスタイルを広く社会に発信することで、次に続く世代に「挑戦」の灯火を伝播させていきます。

MAKERS UNIVERSITY 塾生の概要 (データ編)

	1期 2016年2月～12月	2期 2017年2月～12月	3期 現在 2018年2月～12月
塾生数	56人 応募者287人	57人 応募者352人	54人 応募者342人
起業数	26人 約半数が起業	26人 約半数が起業	20人 約半数が起業
在学中に 起業したい	42人	48人	50人

ほとんどが既存の就職を望まず在学中の起業を想定

活躍しているMAKERS生

地方起業の
選択肢を広げるため、
つながりとお金を支援する
元不登校の起業家。



小幡和輝さん

1994年、和歌山県生まれ。約10年間の不登校を経験。当時は1日のほとんどをゲームに費やし、トータルのプレイ時間は30000時間を超える。その後、定時制高校に入学。地域のために活動する同世代、社会人に影響を受け、高校3年で起業。様々なプロジェクトを立ち上げる。2017年、47都道府県すべてから参加者を集めて、世界遺産の高野山で開催した「地方創生会議」がTwitterのトレンド1位を獲得。その後、クラウドファンディングと連携した1億円規模の地方創生ファンド「NagomiShareFund」を設立し、地方創生の新しい仕組みを構築中。Global Shapers (ダボス会議が認定する世界の若手リーダー) に選出。2018年7月に『学校は行かなくてもいい — 親子で読みたい「正しい不登校のやり方」』を出版。ほかにメディア出演として、NHK、フジテレビ、日本経済新聞、The Japan Timesなど。

NagomiShareFund & 地方創生会議 Founder
内閣府地域活性化伝道師・#不登校は不幸じゃない 発起人
MAKERS UNIVERSITY 2期生

児童虐待を防止する
当日予約・短時間専門の
ベビーシッターサービス
「こはぐnow」を立ち上げ。



草加今日子さん

1994年生まれ。どんなママにでもあるちょっと疲れて助けてほしい瞬間へ駆けつけて寄り添い、最終的にはこどもの笑顔を守ることを目指している。つくりたい社会は「日本の全てのこどもたちが健やかに幸せにはぐまれる社会の実現」。2018年8月Forbes【全員幸せイノベーション! 日本の担い手99選】に選出。

▼こはぐnow : <https://kokohug.com>
LINEでのご依頼後15分で駆けつけるベビーシッターサービス

東京家政大学家政学部児童学科児童学専攻4年
株式会社こはぐ 代表取締役
MAKERS UNIVERSITY 2期生

エンタメとITの融合で
日本の秘めたる観光資源の
ポテンシャルを全力で引き出し
日本を世界一の観光大国にする!



中山雅久理さん

1994年生。起業家だった父の影響で幼少期から起業を志し、大学進学時に福島県福島市より上京。学生時代はビジネスを経験すべくリクルート、日本法人アリババの出身らが立ち上げたスタートアップでのインターンやETIC.が企画するビジネスコンテストTOKYO STARTUPGATEWAYに参加。2016年MAKERS UNIVERSITY 1期生を経て、You.JAPAN Inc.(社名:ユウドットジャパン)を創業。ハーフという原体験と訪日観光市場のポテンシャルに可能性と使命を感じて事業に取り組んでいる。2017年8月にはエンジェル投資家 黒越誠治氏、千葉功太郎氏含め3名からシードラウンドの資金調達を実施し日本の観光力と個人の旅行スキルの可視化に取り組み、旅行領域から人類が次なるステージに進めるサービス創りを目指す。

株式会社結.JAPAN | You.JAPAN Inc. : <https://you-japan.co.jp/index.html>
wafoo(ワフー) : <https://www.facebook.com/wafoojapan/>
Tadory-訪日観光客向けの写真撮影サービス- : <https://tadory.tokyo/>

You.JAPAN Inc. CEO・Co-Founder
MAKERS UNIVERSITY 1期生

『ともにカラフルなセカイをつくる』
自らの境遇に関わらず、
ともに未来を築ける社会へ!



渡部清花さん

1991年生まれ。大学時代はバングラデシュの紛争地にてNGOの駐在員、国連開発計画(UNDP)のインターンとして平和構築プロジェクトに携わった。2016年3月、日本に希望を求めてやってきた難民の若者たちと未来の選択肢を作るWELgeeを設立。2018年NPO法人化。空き家活用型シェアハウス事業や就労移行支援に取り組み。英語より得意なのはバングラデシュの先住民言語(日本人で2人しか話せない言語)! グローバル・コンソーシアムINCO主催『Woman Entrepreneur of the Year Award 2018 (女性起業家アワード2018)』で、グランプリを受賞。

東京大学大学院 総合文化研究科・国際社会科学専攻 修士課程
NPO法人WELgee 代表
MAKERS UNIVERSITY 1期生

MAKERS UNIVERSITY U18

起業家と過ごす、高校生のための合宿型超実践プログラム「THINK BIG CAMP」

EIPやMAKERS UNIVERSITY大学生版のエッセンスを凝縮して設計した、ETIC.初の高校生向け事業。将来、スケールの大きいコトを成し遂げたい高校生が全国から集まり、その夢の実現に向けて、5日間で人生を激変させていく、合宿型・実践プログラム。



申込数の増加から見る、高校生に対する一つのロールモデルを広める存在としてのTHINK BIG CAMP。



家業イノベーションラボ

実家が「家業」の次世代の若者たちが集い、視野を広げ仲間を得て、クリエイティブにキャリアを拓ききっかけを掴むコミュニティ

家業をポジティブ&クリエイティブに仕掛ける先輩/同世代経営者との対話の場「家業イノベーションCafe」をはじめ、合宿型の「家業イノベーション・クエスト」、年に1度のフォーラムなどを通じて、多様な業種・地域で実家が家業を営む次世代の経営者予備軍たちが集い、家業との向き合い方を考え、またネットワークを広げ、これからのアクションを起こす勇気やヒントを得る機会を創出します。



これまで1年間の活動を通じて



©共催:エヌエヌ生命保険株式会社 / NPO法人農家のこせがれネットワーク

DRIVE for Youth

産学官との連携によって、若者がこれまでの常識にとらわれない様々な生き方と出会う場や、自らの創造性やアントレプレナーシップ、自分らしさを育むきっかけとなる挑戦の機会をつくっています。

Q学のすすめ・Q学作戦会議

次世代リーダーや志を持った同世代の仲間との出会いから、自分の好奇心や問いに目を向け、自分らしい挑戦の場に踏み出すキャリアイベント「Q学のすすめ」、「Q学作戦会議」を開催。全国各地の高校生、大学生が100名以上集まり、100年時代の新しい生き方・キャリアを思い描きます。



産学官との協働プロジェクト

大学や若者との協働を求める企業・組織と連携し、若者の学びや挑戦の場づくりをコーディネートしています。

DRIVEインターン DRIVE インターン

将来の夢やビジョンを実現するために実践の場を求める学生が、社会や地域の課題解決に挑むスタートアップ等の起業家やリーダーの右腕として、新たな価値の創造や、課題解決に本気で挑んでいく長期実践型のインターンシップ・プログラムです。

2017年度Drive for Youth関連プログラム

協働事例	約 1,000 名
横浜国立大学 「経営者から学ぶ リーダーシップと経営理論」	参加者数
早稲田大学 「オリンピック・レガシー」	インターンシップ プログラム(98~)
明治大学 「インターンシップ入門」	約 1,200 社
「東京2020アイディアソン Vol.2」 etc.	受入企業
	約 3,000 名
	参加学生

マイプロ for Kanagawa

大学生が思い描いている想いやアイデアを実現するためにプロジェクトを立ち上げ、チーム相互で刺激を与えあいながら、アクションを加速させていくために走り切る大学生のための3ヶ月間短期集中プログラム

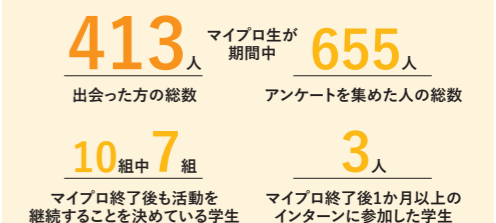
10組の大学生チームが採択され、合計で700人程度に対してマーケティングリサーチを行い、30人以上の現役起業家メンターが協力くださる等、机上の空論ではなく、行動するからこそ見えてくるものを大切に活動しました。

自発的なプロジェクト起案の経験を糧にさらなる成長を遂げていくことを期待しています。

(平成29年度神奈川県庁 起業家創出促進事業の一環で実施しました。)



支援実績: **10** 組



地域ベンチャー留学

地域が舞台。実践型インターンシップ・プログラム!

学生が長期休み(夏・春)を活用し、地域に4~6週間程度住み込み、地域企業の経営者やリーダーとともに課題解決や経営革新に挑むプログラム。日本全国各地で挑戦している企業・団体・集落にアルバイトでもボランティアでも観光客でもなく、「企業の経営者や地域のリーダーの右腕」となって入り込み、受け入れ側から提示されたプロジェクトの達成のために学生自ら考え行動します。2011年からスタートした本プログラムは、2018夏で15期目。これまでに500名以上が参加しています。学生がインターン修了後に一般企業に一度就職するも、社会人経験を数年積んだあとに活動した地域にインターンする事例や、新卒で地域にU・Iターンする事例も生まれつつあります。



	13期 2017夏	14期 2018夏
募集地域数	17地域	13地域
募集プロジェクト数	84	47
参加学生数	68名	40名

東北オープンアカデミー

2015年に始動した東北オープンアカデミーは、「新しい働き方」や「地方の未来」に関するアイデアとアクションを共有し、地域から日本の未来をつくる社会実験プロジェクト

震災から7年。今の東北には、多様な分野で先鋭的な取り組みが広がっています。どの地域よりもリーダーシップ密度濃い東北各地での実践や知見を可視化し、東北のリーダー間が訪問し合い、学び合う機会(フィールドワーク)を形成。そうしたリーダーシップ密度の高さを求心力として、潜在的なフォロワー(都市部の人材等)など、次の担い手を呼び込み育てていく機会としています。

さらには立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科と協働で行う「リサーチラボ」など、学びを体系化する機会も準備し、学びと実践を促進しています。



「リサーチラボ」で訪問した福島県浪江町。福島第一原発から北へ7kmに位置し、除染が完了した2割の地域が2017年3月31日に避難指示解除を迎えた。そこで始まった新しいまちづくりの戦略会議を行いました。

2017年度(第3期)実績

FW数	FW参加	1期:134名 2期:119名 3期:45名 第3期までの延べ参加人数は 298名
1期:20 2期:22 3期:12 合計 54	45名	
49名	15名	6名
カンファレンス参加者	リサーチラボ参加者	アイデアピッチ参加者
開校記念イベント(5/8):72名		
説明会@仙台(7/20):25名 (8/28):6名		

2017年開催フィールドワーク一覧

- ◎「らしさ」と「カオス」日本最大300店3万人の八戸朝市とは?(青森県八戸市)
- ◎過疎地の未来を変える。北三陸の秘境『洋野町』がはじめた、世界ブランドのつくり方(岩手県洋野町)
- ◎ビジネスパーソンのためのローカルキャリア入門 ~『挑戦』の次フェーズ『次世代の担い手育成』~(岩手県釜石市)
- ◎東北No.1のゲストハウスへ挑むUターン者とそれを取り巻くまちの人々(岩手県西和賀町)
- ◎大迫町から世界へ。ぶどうの里で巻き起こるワイン文化の挑戦(岩手県大迫町)
- ◎伝承野菜という『食べられる宝物』が受け継がれていく未来(山形県鶴岡市)
- ◎レジリエンスを高めた環境・循環型社会への進化を学ぶ(宮城県南三陸市)
- ◎コレクティブ・インパクト最前線。製薬会社×行政×NPOによる予防医療への挑戦(宮城県女川町)
- ◎世界中の人が集まる多様な学び場、森と海と教育で町の明日を創る(宮城県石巻市雄勝町)
- ◎『宮城県エメラルドツアー』混沌から生まれた世界最先端に飛び込む(宮城県名取市山元町)
- ◎『憧れの連鎖』で福島の復興を担う人材を育成する(福島県南相馬市)
- ◎人口ゼロからの挑戦。『加点法』でのまちづくり(福島県浪江町)

TOKYO STARTUP GATEWAY

東京発・400字から世界を変えるスタートアップコンテスト

ビジネスプランを競い合うだけではなく、日本を代表する多くの起業家・ベンチャーキャピタリストがメンターとして、参加者とともにアイデアを磨き、若い起業家の輩出を後押しするスタートアップコンテスト&ビジネススクールプログラムです。

過去4年間においてIoT・IT・AI・技術研究開発、医・食・住の生活密着型サービス、モノづくり、ハードウェア・サイエンス・宇宙開発、農林水産業、水・エネルギー開発、バイオテック、ファイナンス、医療・介護・ヘルスケア、教育・子育て支援、アート・スポーツ・文化、次世代モビリティやモーターの開発など、多様なアイデアのご応募がありました。これらの分野に限らず、幅広い分野・新領域で「世界」を変える可能性を秘めたプランを広く募集しています。

TSGの特徴

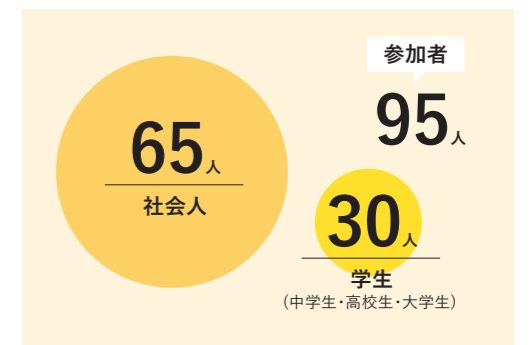
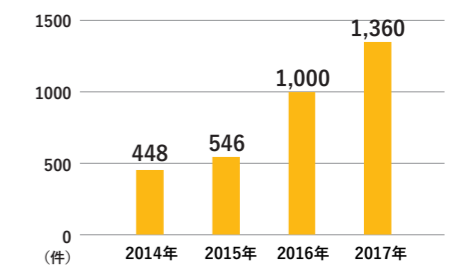
400文字でエントリー OK	創業資金・支援メニューの提供
メンターと共にアイデアを磨く	参加者同士のコミュニティ
実践的なビジネススクール	リソース獲得の機会を提供

スタトラ (Starting Line)

TOKYO STARTUP GATEWAYビジネススクールにおける連続講座「スタトラ (Starting Line)」。「『いつかやってみよう』を『いまやっている』へ」をコンセプトに、参加者が自分の「いつかやってみよう」という素直な思いを実際に動かし始める2ヶ月間のプログラム。自分らしい生き方・働き方をベースに様々な実践・挑戦をするメンター、そして、スタトラに集う仲間と共に、参加者それぞれが自分で目標を立て、「まずはやってみよう」を大切にそれぞれのスタイルで、アクションやプロジェクトを推進していきます。



TSG応募件数の推移



社会起業塾イニシアティブ



企業による「社会起業家支援プログラム」

人口減少社会、超高齢化、グローバル化、ITの進歩、都市と地方の関係変化。未曾有の変化が訪れる中、私たちはどんな社会をつかっていくのでしょうか。社会起業塾イニシアティブでは、2002年よりこうした問いに向き合い、課題解決や価値創造に挑む次世代の担い手づくりに取り組んできました。2017年度は9名の起業家を輩出しました。

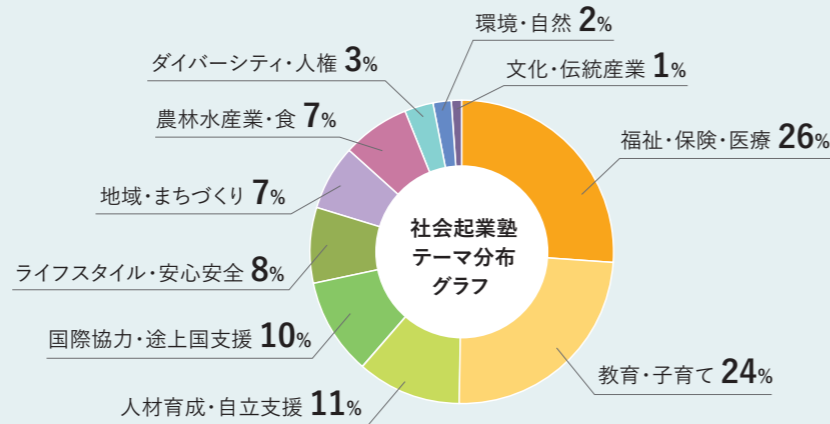
企業としては、社会起業家との連携・協働を通じて、新たな社会課題や解決に向けた新しい切り口を知ることにより、中長期的人材育成や事業創出につながることを期待しています。

- ◎オフィシャル・パートナー： NEC / 花王株式会社 / エヌエヌ生命保険株式会社 / 株式会社NTTドコモ、株式会社NTTドコモ・ベンチャーズ
- ◎プログラム・パートナー： 株式会社電通
- ◎協力： IIHOC



数字で見る社会起業塾

卒塾生
109名

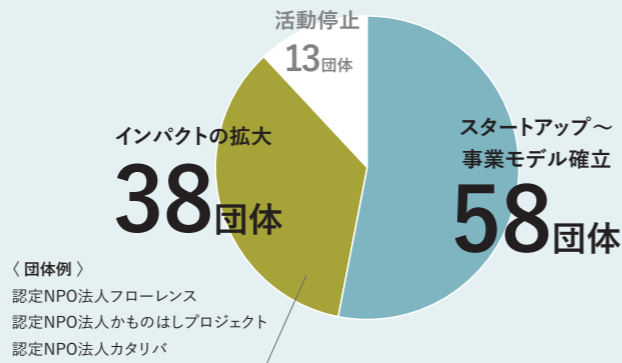


卒塾生のインパクト創出に向けた事業状況

17年間で**109**団体が参加。

現在も**96**団体が事業を継続し、

そのうち**38**団体が
インパクトの拡大フェーズに



ローカルベンチャーラボ

ローカル×事業構想をキーワードに、先進的な取り組みを行う起業家をファシリテーター・メンターに迎えた少数精鋭のプログラム

自分のやりたいテーマで、地域資源を活用しながら成長ビジネスをつくりだすためのマインドとスキルを身に着ける学びの場であり、その挑戦に飛び込むための実践の場です。全国各地のローカルベンチャーの最前線で活躍するキーマンや、地域の自治体、コミュニティなどが1つのチームとなってあなたをバックアップしていきます。

メンター・コースファシリテーター一覧

コースファシリテーター	メンター
観光交流ビジネス	中島 淳氏 株式会社フォーシーズンズ 代表取締役 高砂 樹史氏 茅野市 産業経済部 観光まちづくり推進室 室長
エリアブランディング&マネジメント	寺井 元一氏 株式会社まちづくりエイト 代表取締役 / アソシエーションデザインディレクター 入川 秀人氏 入川スタイル&ホールディングス
資源循環型ビジネス	麻生 翼氏 NPO法人森の生活 代表理事 横石 知二氏 茅野市 産業経済部 観光まちづくり推進室 室長
地域商社	小松 志大氏 気仙沼市役所 産業部 産業再生戦略課 畦地 履正氏 株式会社四十ドラマ 代表取締役
自然資本ベンチャー	花屋 雅貴氏 エーゼロ株式会社 事業開発マネージャー 牧 大介氏 エーゼロ株式会社 代表取締役
安心豊かな暮らし創造	藪島 一匡氏 合同会社Amahoro 代表社員 船木 成記氏 長野県参与、尼崎市顧問、高知大学客員教授
お金の流れデザイン (新設)	石井 重成氏 岩手県釜石市 オープンシティ推進室室長 山元 圭太氏 合同会社喜代七 代表 / NPO法人日本ファンドレイジング協会 理事 / 認定ファンドレイザー
拡張家族 (新設)	近藤 ナオ 株式会社アソボット 取締役 / デザインコンサルタント 藤代 健介氏 株式会社prsm 代表取締役 / コンセプトコンサルタント / 拡張家族Gift 発起人 / コンセプター



2017年1期には **47名** が参加し
事業プランを磨いた。
2018年2期では **56名** が参加中。

SUSANOO

重要な問題だけれど、当事者がお金を払う事は難しく、まだ大企業や行政では根本的な解決ができていない

SUSANOOプロジェクトでは、そんな”市場の失敗”領域に対し、「課題」を「機会」に転換する発想で果敢に挑むソーシャルチェンジメーカーと、その革新的な事業の種を育ててきました。また、実現したい未来のビジョンに向けて多様なセクターを協力者として巻き込むために、「共感」をベースとした繋がりを創ることを大切に、これまで4年間で200名以上のチェンジメーカーのコミュニティを形成してきました。



4年間で
343組の応募から
83組の創業をサポート

アメリカン・エクスプレス・サービス・アカデミー

NPOやソーシャルビジネスなどの起業家や経営メンバーを対象としたこのプログラムは日常を切り離れた環境で徹底的にサービスを磨く2泊3日の合宿研修

顧客とは何かを改めて見つめなおし、より優れたサービスの開発・提供に向けた進化を目指します。2011年8月のプログラムスタートから、東京大阪合わせてこれまでに約300名の社会起業家が参加。また、2017年に日本で100周年を迎えたアメリカン・エクスプレス協力のもと、「Social Entrepreneur Gathering Collective Action for the Next 100 years」を開催。127名の社会起業家やNPOリーダーが集まり、これからの100年を見据えた社会を考える場となりました。



YOSOMON!

「地域で働く」をもっと身近に!
YOSOMON!

YOSOMON!は、地方企業と都市部のビジネスパーソンを副業や兼業でマッチングする求人サイト

自分のスキルや経験を活かし、会社を辞めずに地方企業の課題解決に参画できるプロジェクトを紹介。移住や定住を前提とせず、今いる場所から地方企業に関わることができます。副業による週末だけの就業やリモートワーク、プロボノなど、新しい地方との関わり方を提案します。



ゴールドマン・サックス中小企業経営革新プログラム

ゴールドマン・サックス中小企業経営革新プログラムは、日本全国の挑戦を続ける地域企業/NPOで経営革新プロジェクトに“期間限定の正社員”として参画する半年間の長期実践型インターンシッププログラム

多くの中小企業が「人材不足が原因」で、新事業展開ができていないことが明らかになっている中、新しい地方創生の取組みとして「中小企業の次の一手」となりうる新事業に挑戦し実行する優秀な人材と出会う機会をつくるとしてゴールドマン・サックス社と協働でスタートしました。志と行動力を持った「若者達(大学生)」が、ビジョンを持つ中小企業の「経営者」のもと、これまでにない挑戦を行うことで、日本の中小企業が大きく変革を遂げてきました。第5期目となる現在も、全国5地域にて経営革新プロジェクトが進行中です。

プログラム実績 (2013年第1期～2018年第4期まで)



DRIVEキャリア

DRIVE キャリア

「思い」と「やりがい」で仕事をえらぶ、求人サイト

DRIVEキャリアはスタートアップやソーシャルベンチャーなど「未来を創る」仕事に特化した求人サイト。

条件面だけではなく「働く人の思い」と「仕事のやりがい」そして「組織の目指すビジョン」を丁寧に紹介しています。

ユーザーの60%が35歳以下の若手社会人。「キャリアアップ」より「キャリアチェンジ」して社会に貢献したい、仕事を創る側としてチャレンジしたいという方に多くご利用いただいています。



事業ブラッシュアッププログラム(みちのく復興事業パートナーズ)

2012年に発足した東北の自律的復興支援に取り組む企業コンソーシアム

「みちのく復興事業パートナーズ」では、地域内でハブ的役割を担う団体に対して、自立発展に向けた戦略づくりを支援するための半年間の「事業ブラッシュアッププログラム」を開催しています。

- 2017年度参加団体
- 一派社団法人オムスピ (福島県南相馬市)
 - 一般社団法人はまのね (宮城県石巻市)
 - 一般社団法人葛力創造舎 (福島県葛尾村)
 - ふるさと豊間復興協議 (福島県いわき市)
 - KitasanrikuLocal Hub (岩手県洋野町)

みちのく復興事業パートナーズ参画企業

(2018年3月末時点)



西武ソーシャルビジネス成長応援融資「CHANGE」

CHANGE

NPO・ソーシャルビジネス向けの融資と経営支援

西武信用金庫と日本財団との連携で始まった、西武ソーシャルビジネス成長応援融資「CHANGE」は、まちの「くらしを支える事業」であるNPOやソーシャルビジネスが、より持続的に発展することを資金面と経営面で支えるプログラムです。

2013年に始まった本プログラムでは、2018年3月末時点で63社に融資し、その総額は5億円に達しています。プログラム開始から5年が経ち、融資を受けて事業を発展させ、2回目の融資に踏み切る組織もできています。



融資先の変化

予算規模の変化

融資時点と融資一年後の予算規模を比較すると、平均で212%増加しています。

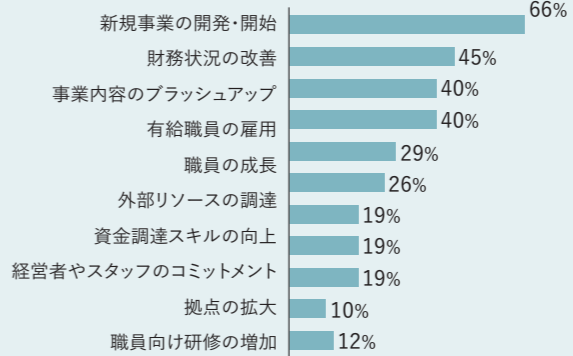
212%

有給職員数の変化

有給職員数は融資時から平均で176%増加しています。これは約54名の新規雇用に相当します。

176%

融資を受けたことによる変化 (複数回答可)



融資を受けたことによる変化として、「新規事業の開発・開始」と答えた事業者が6割を超えています。また「財務状況の改善」に続いて「事業内容のブラッシュアップ」、「有給職員の雇用」が4割となっており、融資を必要とするソーシャルビジネス・NPOにとって資金以外のサポートが有効であることや、地域社会への雇用創出に貢献していることが読み取れます。

DTC『ソーシャル・イノベーション・パイオニア』プログラム

NPOとの協働を通して、コンサルティングファームも社会課題解決の当事者に

パイオニアプログラムは、国連が採択した持続可能な開発目標(SDGs)に関連する特定の課題分野において、高いビジョンを掲げ、革新的な取り組みを行っている非営利団体に対して、デロイトトーマツ コンサルティング(DTC)が通常のビジネスと同等の品質とコミットメントを持ち、専属チームによるコンサルティングを無償で提供する取り組みです。ETICは、2016年のプログラム立ち上げ当初より企画立案および推進に協力しています。



ACE・デロイトの総合力で、日本企業の児童労働問題解決を前進させる。(認定NPO法人ACEとの協働)

2016年「ソーシャル・イノベーション・パイオニア」2団体

2016年の公募テーマ



Deloitte デロイトトーマツ

DTCで専属チームを組成し無償でのコンサルティング、その他のサポート提供

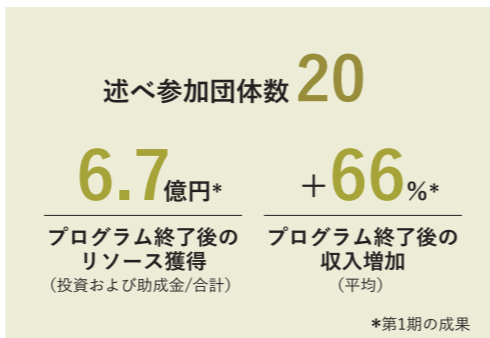
両団体の成長をさらに加速すると共に、そこから生み出されるインパクトの最大化を目指します



日本の若者自立支援の活動を、次のステージへ。(認定NPO法人育て上げネットとの協働)

インパクト・ラボ

IMPACT Lab.



プログラムの一環として、メンバー全員で約1週間の英国スタディツアーへ。日本の10年後を体現するような英国のソーシャルセクターのあり方から、メンバーは多くの刺激を受けた。訪問先の中間支援組織 Impetus-PEFにて。



帰国後、英国での学びを軸にした対話会には、政府・官庁・企業・大学・NPOなどから約70名が参加。「私たちがつくりたい就労支援の未来とは？」をテーマに、セクターを超えて議論を交わした。

インパクトの桁を変えるチャレンジへ

社会変革を起こす起業家たちが横断的につながり、ともに学び、実践するコミュニティ

プログラムの3つの特徴

- 1 **すでに一定の規模・実績を持つ組織が社会的インパクトを非連続に拡大することを支援**
- 2 **第2期は「若者・女性・障がい者など多様な人々の就労や自立支援」に取り組む8団体が参加**
- 3 **お互いの進化に貢献し合うラーニング・コミュニティ**

参加8団体 (五十音順)

- **株式会社Kaizen**
発達障がい者の強み・特性を活かした就労の支援
- **株式会社キズキ/NPO法人キズキ**
不登校・引きこもり・中退などを経験した若者の就学および就労の支援
- **NPO法人しんぐるまざあずふぉーらむ**
シングルマザーのスキルアップおよび就労の支援
- **認定NPO法人Switch**
困難を抱えた若者の就学および就労の支援
- **認定NPO法人つくばアグリチャレンジ**
障がい者の農業を通した雇用・就労の支援
- **NPO法人HELLOlife**
若年無業者の就労の支援
- **NPO法人フェアスタートサポート**
児童養護施設出身者の就労支援およびアフターサポート
- **認定NPO法人マドレポニータ**
産後ケアの開発、普及、研究およびはたらく女性の復職支援

J.P.モルガンがETIC.と若者の就労支援に取り組む理由とは？



JP モルガン証券株式会社 CSRユニット マナーズ 英美子様

J.P.モルガンは、インクルーシブな経済成長を実現することをミッションとし、2014年から就労・雇用創出支援を主要テーマの一つに掲げています。

日本でも近年、様々な理由から定職に就けない若者、障がい者、女性等が経済的に自立していくための就労支援の重要性が高まっています。今回は800名以上の社会起業家の支援を担ってきたETIC.と議論を重ね、就労支援に取り組む団体を横断的にサポートするインパクト・ラボ第二段を立ち上げました。就労支援を手掛ける団体は多数存在しますが、今後はそれぞれが更に組織力やサービスを強化し、インパクトを拡大する必要があります。当社のような民間企業も一丸となって解決の一端を担えるよう、現場からのアイデアや当社のグローバルでの取り組みから得た知見を生かし、業界全体でより効果的な支援基盤が確立できれば幸いです。

渋谷区と連携した社会実験推進の取り組み

2017年11月、渋谷区とETIC.は、社会的課題解決の推進を加速すべく協定を締結。NPOやソーシャルビジネスと地域の課題を結んでいく連携をスタート

個別プロジェクトのコーディネートに加え、以下の取り組みを支援しました。

2017年度の主な活動



スタディクーポン・イニシアティブが渋谷区からスタート。公益財団法人チャンスフォーチルドレンと、区教育委員会の連携により、中学2年生向けの塾代補助を行うクーポンプログラムがスタート。他の地域にも広がる。



LGBTダイバーシティ就職支援セミナーを開催。NPO法人ReBit(リビット)と渋谷区男女平等・ダイバーシティセンターが連携し、区内でのLGBT就活の支援、企業の受け入れ態勢づくりを促進するセミナーを開催。



渋谷区・NPO法人ピープルデザイン研究所等による「超福祉展」に参画。4人の起業家を軸に、様々なジャンルのプロフェッショナルを集めた戦略会議「超福祉・実現MTG」を開催。

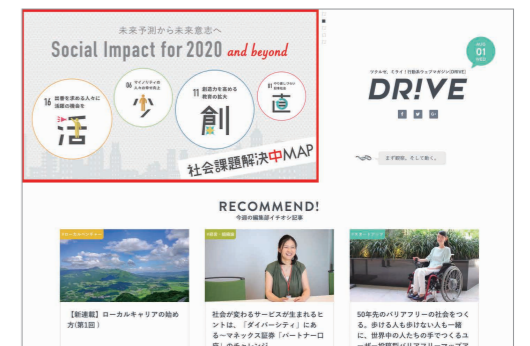
DRIVEメディア

挑戦者たちの生態系を可視化・アーカイブするウェブメディア

DRIVEメディアは、ETIC.のプログラムの参加者や協力者の活動、コーディネーターが支援する各地のプロジェクトや各セクターの起業家たちの新しい動きや見据えている未来について、インタビューや寄稿を通して発信しているWEBメディアです。

ETIC.の周辺にある、各セクターの最先端で課題解決に取り組む挑戦者たちの言葉から、未来の日本や世界、そして地域の未来の姿が透けて見えてきます。2017年度は、ETIC.プログラムのアーカイブ化に力点を置いた発信を行いました。

DRIVE



630 記事
記事総数

約 **40万** PV
2017年度PV

ローカルベンチャー推進協議会

行政・企業・NPOなど、多様なセクターの共創によりインパクトを生み出す

ローカルベンチャー推進協議会は、地方発のベンチャー創出・育成を、地方創生の柱に据える自治体が広域で連携し、ノウハウやネットワークを共有し合いながら、ともにローカルベンチャーの市場を育てていくことを目的に2016年9月に設立されました。2018年4月現在、11自治体が参画しています。

ローカルベンチャー推進協議会



KPI -目標-

2020年度末までに**60.3**億円のローカルベンチャーによる売上規模

176件の起業家・新規事業創出

366の起業型・経営型人材の地域へのマッチング

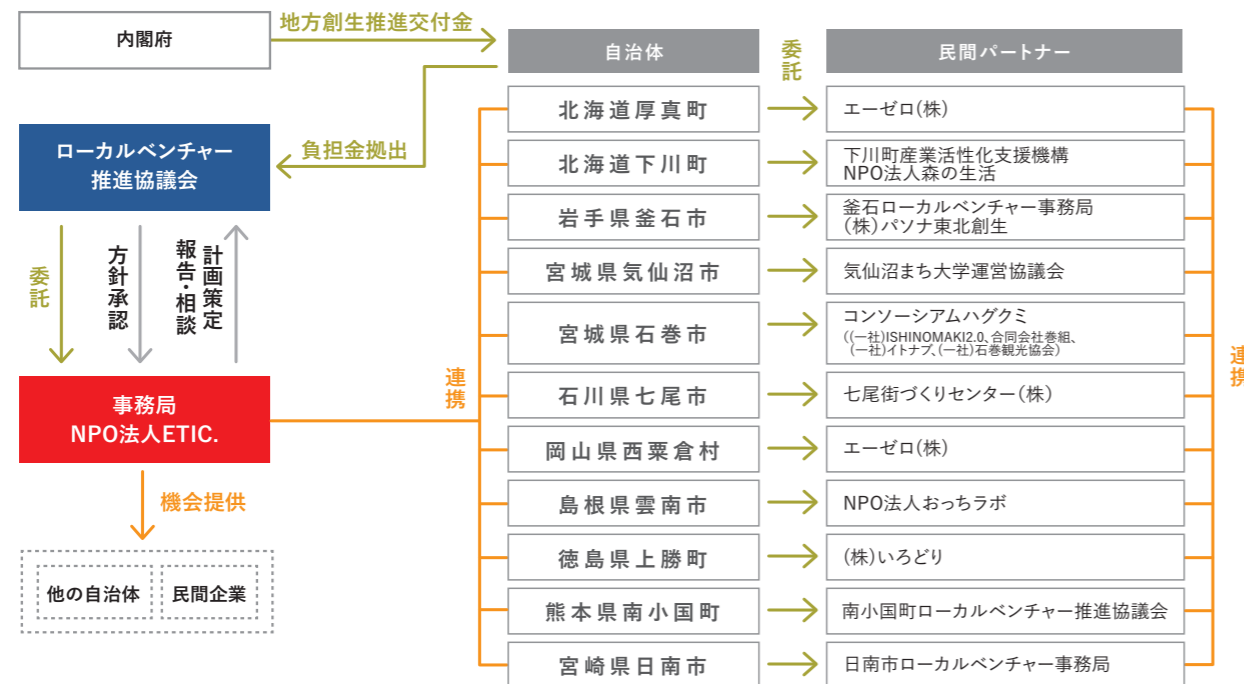
VISION

人材と資金の流れを、都市から地方へ。地域に新しい事業が生まれ、成長し続けるエコシステムをつくります。

STRATEGY -戦略-

- 1 自治体と民間パートナーの協働
- 2 地域間連携によるナレッジのシェア
- 3 自治体・企業など多様な関わり方の機会提供

実施体制図



企業連携の動き

- ◎人材育成 ローカルベンチャーラボへの大手企業社員派遣
- ◎研究開発支援 大手通信会社研究所の基礎調査研究を連携地域とともに支援

ACTION -活動内容-

ローカルベンチャー推進協議会では、各地域独自の取り組みと、連携・協働による取り組みの両輪で、ローカルベンチャーの輩出・成長支援を進めています。

1. 各地域独自の取り組み

地域おこし協力隊を活用した起業志望者誘致、起業家育成事業、重点事業研究開発助成、移住定住に関する環境整備、コワーキングスペース等の設置運営、メディア・情報発信 等

2. 連携・協働による取り組み

- (1) 人材育成 **ローカルベンチャーラボ**
地域活性に必要な不可欠な6領域で起業を目指す半年間の講座。
 - (2) 情報発信 **ローカルベンチャーサミット**
自治体の首長が一堂に会し、政策、事業推進体制など、より大きな成果を出すための議論を実施。2018度は企業等との連携事業開発のための戦略会議も。11月に開催予定。
日本縦断リレフォーラム
ローカルベンチャーの担い手や、担い手を支援する自治体や民間パートナーと出会うイベント。連携地域や周辺地方都市など全国各地で連続開催。
 - (3) 仕組みづくり **ローカルベンチャー研究会**
資金集め、シェアリングエコノミー等の多様なテーマで自治体や民間、専門家が集う研究会。
ローカルベンチャーファンド
スタートアップ期と成長・拡大期のそれぞれのニーズに対応したファンドや人材マッチングの仕組み構築を目指す。
- 〈企業との協働事例開発〉
- ◎セイノーホールディングス(地方創生ビジネスプランコンテスト「カンガルー」)
 - ◎日本郵便(社宅跡地を活用したビジネス拠点の研究開発)
 - ◎竹中工務店(実践型協働研究プロジェクト)

これまでの成果 (2016年9月～2018年3月)

初年度は8自治体の連携でスタート!

56件
新規事業創出

5億8,608万円
のローカルベンチャーによる売上増

8,144 いいね!
ローカルベンチャーラボfacebook

182名の求人エントリー、
104名の起業型人材の
マッチング

2,506人
の都市部人材との接点機会
(2016,2017年度実施イベントのべ参加者数)

起業家事例

オヤジの夢。
自分のグラウンドを持ちたい
@石川県七尾市



宮谷 政己 さん
One☆Day☆Fam (ワン・デイ・ファミ)

スポーツ合宿を推進する七尾市で第1号の合宿施設。2人の息子が始めたサッカーにはまり、次男のチームが全国高校サッカー選手権大会で優勝した事をきっかけに、子供たちのための合宿所の創業を決意。保護者・チームスタッフ・大会運営という色々な立場で携わってきた知識と経験を活かし、施設面・環境面で細やかなサービスを提供。長男が考えた施設名『One☆Day☆Fam』には「一日家族」という意味が込められています。

看護で中山間地に
幸せな瞬間をプロデュース
@島根県雲南市



歌田 ちひろ さん
訪問看護ステーションコミケア 所長

少子高齢化が進む中山間地域では、老老介護、独居高齢者の増加、家と家の距離が長い非効率な立地、若者の流出による人材不足など、在宅医療サービス提供には様々な課題があります。それでも、安心して住み慣れた場所で大切な人と自分らしく暮らすお手伝いがしたいという強い思いから、UIターン若手看護師3名で2015年7月に開設。現在は看護師やリハビリ専門スタッフなど総勢11人に増え、24時間365日のサービスを届けています。

「小国杉」から
新しい林業の形を作りたい
@熊本県南小国町



穴井 俊輔 さん
株式会社Foreque 代表取締役

250年の林業の歴史を持つ小国杉を身近に感じるプロダクト企画・開発・製造を行なっています。2014年活動開始。2017年、東京、岡山、フランスのクリエイターと、阿蘇・南小国の文化や暮らしを「人と自然・人と人の繋がり」をテーマに「満ち溢れる人生とは何か」を訴えるインテリア・ライフスタイルブランド「FIL」を発表。間伐材での家具製作、不要な枝葉を活用したエッセンシャルオイルの抽出、新たな産業拠点FABLABの運営にも携わっています。

地域で挑戦の機会を創出し、新しい経済・仕事を生み出すプレイヤーを応援。
 挑戦の生態系を支える地域コーディネート機能の発掘と育成。

毎年5月・11月にネットワーク団体を集めた協働事業の機会を提供しています。
 コーディネート団体やチャレンジコミュニティプロジェクトの会員に
 新規に加入したい方向けには、研修や講座を実施しています。

- 01 [北海道・札幌市] NPO法人北海道エンブリッジ ●
- 02 [北海道・浦幌町] 株式会社ノースプロダクション ●
- 03 [北海道・下川町] 下川町産業活性化支援機構 / NPO法人森の生活 ●●
- 04 [北海道・厚真町] 厚真町役場(LV:AO株式会社(エーゼロ)) ●●
- 05 [青森県・青森市] NPO法人プラットフォームあおもり ●
- 06 [岩手県・盛岡市/大船渡市] NPO法人wiz ●
- 07 [岩手県・釜石市] 釜石シティプロモーション推進委員会/株式会社パノナ東北創生 ●●
- 08 [秋田県・秋田市] 株式会社あきた総研 ●
- 09 [秋田県・羽後町] 羽後町役場・地域おこし協力隊 ●
- 10 [山形県・鶴岡市] 合同会社 work life shift ●
- 11 [山形県・川西町] NPO法人きりよしじまネットワーク ●
- 12 [宮城県・仙台市] 一般社団法人ワカツク ●
- 13 [宮城県・石巻市] コンソーシアムハグクミ(一般社団法人ISHINOMAKI2.0、
合同会社巻組、一般社団法人イトナブ、一般社団法人石巻観光協会) ●●
- 14 [宮城県・気仙沼市] 一般社団法人まるオフィス/気仙沼まち大学運営協議会 ●●
- 15 [宮城県・女川町] NPO法人アスヘノキボウ ●
- 16 [宮城県・南三陸町] 株式会社ESCCA・NPO法人底上げ ●
- 17 [福島県・東北/相双地区] 一般社団法人Bridge For Fukushima ●
- 18 [福島県・いわき市] NPO法人TATAKIAGE Japan ●
- 19 [新潟県・長岡市] (公)中越防災安全推進機構 ●
- 20 [富山県・富山市] AtionOne合同会社 ●
- 21 [石川県・七尾市] 株式会社御祓川(LV:七尾街づくりセンター株式会社) ●●
- 22 [石川県・金沢市] 株式会社ガクトラボ ●
- 23 [福井県・福井市] 株式会社LinkMaker ●
- 24 [長野県・塩尻市] 塩尻市役所・塩尻商工会議所 ●
- 25 [茨城県・東北地域] 茨城県(茨城県北地域おこし協力隊)・株式会社えぼっく ●
- 26 [栃木県・宇都宮市] NPO法人とちぎユースサポーターズネットワーク ●
- 27 [埼玉県・ときがわ町] 株式会社温泉道場 ●
- 28 [千葉県・鋸南町] 株式会社R.project ●
- 29 [東京都・渋谷区] NPO法人ETIC. ●
- 30 [神奈川県・横浜市] NPO法人ETIC.横浜ランチ ●
- 31 [千葉県・銚子市] 銚子市役所・銚子円卓会議 ●
- 32 [静岡県・熱海市] NPO法人atamista ●
- 33 [愛知県・名古屋市中区] NPO法人アスクネット ●
- 34 [愛知県・岡崎市] NPO法人コラボキャンパス三河 ●

- 2017年度チャレンジコミュニティプロジェクト会員・準会員団体 (43)
- その他事業での連携コーディネート機関 (22)
- ローカルベンチャー推進協議会参画自治体 (ローカル事務局11団体)

151自治体

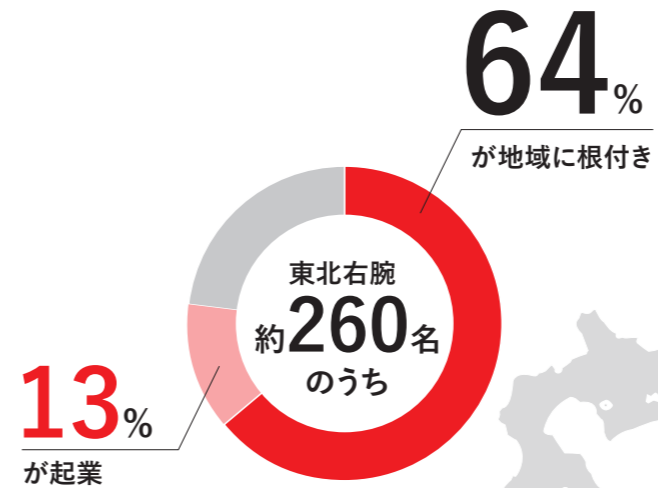
共にチャレンジする自治体



ローカルベンチャー推進協議会
ローカルベンチャー推進協議会



日本全国!
地域仕掛け人



ローカルリーダー育成プログラム
「BRIDGE」



191大学

共にチャレンジする大学関係者

地域企業にコミットする若者たち		〈長期〉	〈短期〉
2016	1,137名	900名	237名
2017	260名	107名	153名
累積	1,397 名	1,007名	390名

- 35 [岐阜県・岐阜市] NPO法人G-net ●
- 36 [岐阜県・高山市] ひだインターン留学実行委員会
(NPO法人まちづくりスポット/高山信用金庫/飛騨信用組合) ●●
- 37 [三重県・四日市市] 一般社団法人わくわくスイッチ ●
- 38 [三重県・尾鷲市] 尾鷲商工会議所 ●
- 39 [三重県・尾鷲市] 株式会社熊野古道おわせ ●
- 40 [大阪府・大阪市] NPO法人JAE ●
- 41 [奈良県・奈良市] NPO法人ならゆうし ●
- 42 [兵庫県・神戸市] NPO法人生涯学習サポート兵庫 ●
- 43 [兵庫県・尼崎市] 一般社団法人あま・ひと・みがき・プラットフォーム ●
- 44 [岡山県・岡山市] NPOエリアイノベーション ●
- 45 [岡山県・西粟倉村] エーゼロ株式会社 ●●
- 46 [鳥取県・鳥取市] NPO法人学生人材バンク ●
- 47 [島根県・松江市] 株式会社シーズ総合政策研究所 ●
- 48 [島根県・雲南市] NPO法人おっちらボ ●●
- 49 [広島県・広島市] 一般社団法人EACH ●
- 50 [山口県・周防大島町] 株式会社ジブンノート ●
- 51 [徳島県・徳島市] 徳島大学(COC+推進コーディネーター) ●
- 52 [徳島県・南部1市4町] 「四国の右下」若者創生協議会
(徳島県庁南部総合県民局) ●
- 53 [徳島県・上勝町] 株式会社いろいろ ●●
- 54 [徳島県・三好市] 一般社団法人ともる(地域おこし協力隊) ●
- 55 [愛媛県・松山市] NPO法人Eyes ●
- 56 [高知県・高知市] 高知大学 ●
- 57 [高知県・四万十町] 一般社団法人いなかパイプ ●
- 58 [福岡県・福岡市] 株式会社YOUTURN ●
- 59 [福岡県・飯塚市] 株式会社ハウインターナショナル ●
- 60 [熊本県・熊本市] 一般社団法人フミダス ●
- 61 [熊本県・南小国町] 南小国町役場・
南小国町ローカルベンチャー推進協議会 ●●
- 62 [熊本県・球磨郡五木村] 日添 ●
- 63 [大分県・竹田市] 農村回帰支援センター・竹田市役所 ●
- 64 [宮崎県・日南市] 創客創人センター・日南市役所 ●●
- 65 [鹿児島県・鹿児島市] 株式会社マチトピラ ●
- 66 [沖縄県・浦添市] 株式会社ルーツ ●
- 67 [沖縄県・那覇市] 一般社団法人しまのわ ●

パートナー & スポンサー

ETIC.は企業・行政・大学などのパートナーの皆様とともに、
ソーシャルイノベーションを推進していくための生態系づくりを進めています。

パートナー組織のニーズ例

- 事業開発 **オープンイノベーション/SDGs推進**
- 人材採用/育成 **イノベーション人材へのリーチ/社内起業家育成**
- 企業価値向上 **社会的インパクトの推進/ESG投資**
- ソーシャルキャピタル向上 **戦略的CSR**



ETIC.の次世代リーダー育成 / アクセラレーションプログラム

- 年間のべ2,000名以上の次世代リーダー・社会起業家が参加
- 1,000名を超えるOBOG起業家
- 全国70以上の地域プロデューサーとのネットワーク
- 自治体・行政・大企業・ベンチャー・NPO・大学など多様なセクターとのつながり



パートナーシップTOPICS 2017-2018

©日本IBM様とETIC.による、東北のNPO団体を対象としたプロジェクトマネジメントワークショップの取り組みが評価され、PMI(Project Management Institute)教育財団より、“Community Advancement Through Project Management”賞を受賞。

©ロート製薬、セイノーホールディングス、ヤマハ発動機、マネックスグループ、花まる学習会グループ等との協働により、2020年を契機にソーシャルイノベーションを加速させていくことを目指し、「Social Impact for 2020 and Beyond イニシアティブ」をスタート。



Social Impact for 2020 and beyond

スペシャルサンクス

相川 千絵
 畦地 履正
 麻生 翼
 新井 和宏
 安藤 美冬
 池田 啓実
 出雲 充
 市来 広一郎
 市橋 亮一
 伊東 将志
 井上 英之
 井上 有紀
 猪尾 愛隆
 入川 秀人
 岩永 幸三
 上田 敬
 上田 祐司
 上原 優子
 太田 英基
 大塚 万紀子
 岡田 武史
 小笠原 治
 小城 武彦
 荻原 国啓
 鬼澤 秀昌
 尾野 寛明
 尾原 和啓
 各務 茂夫
 桂 亜沙美
 鹿野 佑介
 河村 裕美
 木村 歩美
 木村 乃
 清野 和彦
 栗島 祐介
 黒越 誠治
 高 亜希
 河野 俊
 河野 良雄
 小高 奈皇光
 小沼 大地
 小林 忠広
 駒崎 弘樹
 古俣 大介
 小松 志大
 小松 洋介
 小室 淑恵
 近藤 哲生
 指出 一正
 佐俣 アンリ
 Jeremy Hunter
 清水 直哉
 所澤 新一郎
 白木 夏子
 鈴木 款
 鈴木 祐司
 須永 浩一

株式会社四万十ドラマ
 NPO法人森の生活
 鎌倉投信株式会社
 株式会社スプリー
 高知大学
 株式会社ユーグレナ
 株式会社machimori/NPO法人atamista
 総合在宅医療クリニック
 株式会社熊野古道おわせ
 一般社団法人イノラボ・インターナショナル/慶應義塾大学大学院
 一般社団法人イノラボ・インターナショナル
 JOINS株式会社
 入川スタイル&ホールディングス 株式会社
 佐賀県 男女参画・女性の活躍推進課
 日本経済新聞社
 株式会社ガイアックス
 立命館アジア太平洋大学
 株式会社スクールウィズ
 株式会社ワーク・ライフバランス
 株式会社今治、夢スポーツ
 株式会社ABBALab
 株式会社日本人材機構
 ゼロトゥワン株式会社
 BLP-Network
 有限会社エコカレッジ
 執筆・IT批評家、Professional Connector
 東京大学
 株式会社ウェルモ
 東京オリンピック・パラリンピック組織委員会
 ビズデザイン株式会社
 秩父市議会議員
 プロトスター株式会社
 株式会社デジサーチアンドアドバタイジング
 一般社団法人Collective for Children/認定NPO法人ノーベル
 日本経済新聞社
 鍼灸師
 Tokyo Otaku Mode Inc.
 NPO法人クロスフィールズ
 NPO法人人スポーツコーチング・イニシアチブ
 認定NPO法人フローレンス
 ビクスタ株式会社
 気仙沼市役所 水産資源活用研究会事務局
 NPO法人アスノキボウ
 株式会社ワーク・ライフバランス
 国連開発計画(UNDP)
 株式会社木楽舎
 "ANRI"
 Claremont Graduate University
 株式会社TABIPPO
 一般社団法人共同通信社
 株式会社HASUNA
 株式会社フジテレビジョン
 公益財団法人地域創造基金さなぶり
 ヤフー株式会社 東北共創チーム

高砂 樹史
 高島 宏平
 高橋 建人
 高橋 大就
 谷本 有香
 為末 大
 千田 英史
 寺井 元一
 遠山 正道
 戸塚 絵梨子
 友原 琢也
 長井 悠
 中垣 徹二郎
 中島 淳
 中土井 僚
 中村 俊裕
 中村 友哉
 中山 勇魚
 西村 真理子
 西本 千尋
 野崎 俊一
 能島 裕介
 靛島 一匡
 長谷川 敦弥
 浜村 知成
 林 暁甫
 樋栄 ひかる
 広石 拓司
 樋渡 啓祐
 Phillipe Sion
 藤永 裕二
 淵上 恵美子
 船木 成記
 前田 裕之
 正井 佑典
 松井 敬一
 松崎 光弘
 松崎 典子
 松田 悠介
 丸 幸弘
 三代 祐子
 溝口 勇児
 三好 康志
 三輪 開人
 毛受 芳高
 本木 恵介
 矢田 明子
 柳澤 大輔
 矢部 佳宏
 山口 拓己
 山口 陽平
 山崎 和彦
 山田 敏夫
 山本 繁
 横石 知二
 芳岡 太郎
 若林 恵

茅野市 産業経済部 観光まちづくり推進室
 オイシックスドット大地株式会社
 グーグル合同会社
 一般社団法人「東の食の会」
 フォーブス ジャパン
 一般社団法人アスリートソサエティ
 株式会社PR TIMES
 株式会社まちづくりエイティブ
 株式会社スマイルズ
 株式会社バソナ東北創生
 株式会社バッテリー
 タクトピア株式会社
 Draper Nexus Ventures
 カルチャーアットフォーシーズンズ
 オーセンティックワークス株式会社
 米国NPO法人コベルニク
 株式会社アクセルスペース
 NPO法人Chance For All
 株式会社HEART CATCH
 HISTORIC ARCHITECTURE NETWORK(HARNET)
 京都外国語大学
 NPO法人ブレーンヒューマニティ
 株式会社オールフィールズ
 株式会社 LITALICO
 ユニバーサルビーズ株式会社
 NPO法人インビジブル
 Ena Communication Inc.
 株式会社エンパブリック
 一般社団法人全国空き家バンク推進機構
 FSG
 ANEW Holdings株式会社 代表取締役
 株式会社博報堂
 日本経済新聞社
 みちのくグループ
 K&HIRO株式会社
 株式会社知識創発研究所
 株式会社知識創発研究所
 認定NPO法人Teach for Japan
 株式会社リバネス
 open hands
 株式会社FINC
 株式会社オゴイ
 NPO法人e-Education
 一般社団法人アスバシ教育基金
 認定NPO 法人かものはしプロジェクト
 Community Nurse Company株式会社/NPO法人おっちラボ
 株式会社カヤック
 西会津国際芸術村
 株式会社PR TIMES
 トレイルヘッズ株式会社
 株式会社X デザイン研究所
 ライフスタイルアクセント株式会社
 NPO法人NEW VERY
 株式会社いろどり
 株式会社五大陸
 株式会社黒鳥社

下記、平成29年6月以降平成30年5月末までにご寄附いただいた方のうち、お名前の掲載についてご連絡をいただいた方のみ掲載しております。
 匿名の方も含め、ともに挑戦を支えてくださっている皆様に、心より感謝申し上げます。

石川 淳哉/石原 昌尚/上田 文晴/上野 英律/株式会社H&T アカウンティングファーム/大井 太/大久保 亜弥/大塚 万紀子/大屋 亜希子/岡戸 一忠/沖 依子/加藤 智久/上坂 明日香/加藤 万紀子/川内 潤/川口 泰輝/川島 健太郎/菊永 福芳/北澤 潔/金まりな/小足 雄高/小森谷 祐司/今野 涼太/齋藤 俊介/齊藤 剛/佐藤 信雄/佐俣 アンリ/三和システム株式会社/庄子 孝善/荘司 輝昭/所澤 新一郎/白木 栄次/鈴木 潤吾/鈴木 省吾/株式会社 瀬戸内海放送 経営企画ユニット マネジャー 安藤 公紀/高梨 社太郎/高橋 淳/武井 浩三/佃 鈴子/友原 琢也/中島 大輔/中村 優子/中村 祐介/日本たばこ産業/原 仁司/株式会社 PR TIMES/檜森 裕一/株式会社 フィッツコーポレーション/福島 保/藤田 さやか/星 誠/本間 康弘/前澤 敏之/松原 由菜/道下 裕史/村田 七海/山内 亮太/山中 資久/横山 尚多香/米澤 麻子/依光 晃一郎/渡邊 泰之

(敬称略、五十音順)

FINANCIAL REPORT

(20期)

活動計算書 2017年6月1日から2018年5月31日まで (単位:円)

I 経常収益				参考:2016年度
1 受取会費	-			-
2 受取寄附金・協賛金	201,732,182			310,907,020
3 受取助成金等	44,816,000			28,891,167
4 事業収益				
①起業家型リーダー育成事業収益(次世代リーダー育成事業、震災復興事業)	71,586,298			
②起業家型リーダーを育む社会基盤創造整備事業収益(ソーシャルイノベーション、ローカルイノベーション事業、メディア事業)	317,659,245			
③職業紹介事業収益(人材紹介事業)	2,037,150			
④その他この法人の目的を達成するために必要な事業収益	-	391,282,693		341,344,614
5 その他収益	594,317			120,944
経常収益計		638,425,192		681,263,745
II 経常費用				
1 事業費				
①人件費	191,318,444			
②その他経費	354,696,640	546,015,084		678,963,413
2 管理費				
①人件費	52,183,229			
②その他経費	18,114,768	70,297,997		127,053,587
経常費用計		616,313,081		806,017,000
当期経常増減額		22,112,111		-124,753,255
経常外費用				198
税引前当期正味財産増減額		22,112,111		-124,753,255
法人税、住民税及び事業税		9,781,400		2,308,800
当期正味財産増減額		12,330,711		-127,062,253
前期繰越正味財産額		198,714,907		325,777,160
次期繰越正味財産額		211,045,618		198,714,907

貸借対照表 2018年5月31日現在 (単位:円)

I 資産の部				参考:2016年度
1 流動資産				
現預金	201,550,900			186,639,161
(内基金残高 48,153,859)				
その他流動資産	26,936,857			28,755,048
流動資産合計		228,487,757		363,838,728
2 固定資産		16,953,803		15,743,201
資産合計		245,441,560		231,137,410
II 負債の部				
1 流動負債		34,395,942		32,422,503
2 固定負債		-		-
負債合計		34,395,942		32,422,503
III 正味財産の部				
前期繰越正味財産		198,714,907		325,777,160
当期正味財産増減額		12,330,711		-127,062,253
正味財産合計		211,045,618		198,714,907
		(内訳)	(指定正味財産額 48,153,859)	44,271,435
			(一般正味財産額 162,891,759)	154,443,472
負債及び正味財産合計		245,441,560		231,137,410

基金残高(参考) 2017年6月1日から2018年5月31日まで (単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
震災復興基金(東日本大震災)	40,311,820	44,579,447	36,737,408	48,153,859	震災復興リーダー支援プロジェクト関連基金
震災復興基金(熊本地震)	2,141,154	5,000	2,146,154	0	震災復興リーダー支援プロジェクト関連基金/熊本地震
東北オープンアカデミー	1,818,460	-	1,818,460	0	東北の可能性を体感するフィールドワーク
合計	44,271,434	44,584,447	40,702,022	48,153,859	中長期にわたり、継続活動を行うため

監査報告書

私は、特定非営利活動促進法第18条の規程に基づき、特定非営利活動法人エティックの2017年6月1日から2018年5月31日まで活動計算書及び貸借対照表について監査を行った。私は、理事の業務執行の状況に関する監査に当たっては、理事会に出席し必要と認める場合には質問を行なった。また、経営の状況および財産の状況に関する監査に当たっては、帳簿や証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証をえるための手続きを行った。監査の結果、法人の業務は法令及び定款に基づき適正に執行され、会計処理は適正に処理されているものと認められた。よって、私は、上記の活動計算書及び貸借対照表が、特定非営利活動法人エティックの2018年5月31日をもって終了する事業年度の業務執行の状況及び同日現在の財産の状況を適正に表示しているものと認める。

2018年7月24日 特定非営利活動法人エティック 監事

樋口 哲朗